高画素NVR-PoEタイプ かんたん防犯カメラセット

取扱説明書



SEC-Nシリーズ

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございま す。ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みください。お読みいた だいた後も、本取扱説明書は大切に保管してください。

本製品の特徴

- ●カメラは200万画素~800万画素の高画素対応。
- ●LANケーブル経由で電力供給ができるので、電源がとれない場所にもカメラの設置が可能。
- ●セットのカメラ台数・モニターサイズ・HDD容量を自由に 選択可。(最大32カメラ ※特注時128カメラ)
- ●赤外線LED搭載で夜間撮影(モノクロ撮影)、または 夜間フルカラー対応の2モデル。
- ●サイクル録画機能で常に最新データをHDDに保存。 (HDD最大16TB ※特注時32TB)

目 次

1. 安全上のご注意······· 2
2. 同梱品の確認
3. 接続図と各部の名称 4
 4. 設置工事をする前に 4-1. 動作確認 ● 動作確認の手順 ジャットダウン 7 4-2. 設置場所の確認 設置シーンの例 8 力メラ設置位置の参考 9
5. カメラの設置・ 10 5-1. 壁面・天井への設置・ 10 5-2. ポール等への設置(オプション)・ 12 5-3. その他の場所への設置(オプション)・ 13 5-4. LANの接続・ 13
6. 録画機関連の設置および起動

7-4. 録画スケジュールの設定	17
7-5. スマホアプリの設定	
● 録画機をインターネットに接続する	
● スマホアプリのインストール	
● スマホアプリの使い方	20
8. その他の設定	
8-1. システムログの確認	
8-2. 定期的な再起動	
8-3. 各種設定の保存・復元	
8-4. カメラの追加	
8-5. システム設定項目一覧	
● 画面上で右クリックをした際の	
その他の機能について	22
● 画面上で右クリックをした後に	
表示されるメニューの機能について…	
8-6. AI機能搭載カメラについて	24
9. トラブルシューティング	25
サポートセンター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
10. 製品仕様	26
製品保証書	
アクセサリーのご案内	

1 安全上のご注意

この章では、人への危害や財産の損害を防ぐための注意事項を説明しています。本取扱説明書で使用する各マークには下記の意味があります。



パッケージには本体のほかに、各付属品が同梱されています。

※はじめから破損していたり付属品が不足している場合には、販売店またはサポートセンターにお問い合せください。



※製品外観、コネクタ配置等は、予告なく変更される場合があります。 ※ご購入いただいたセットにより、含まれないものがあります。

【免責事項】

以下の場合、弊社では責任を負うことができません。ご了承ください。

- ●カメラや録画機の故障等により、動画が記録できなかった場合や記録が消失してしまった場合
- ●記録された映像に関するトラブル(被撮影者の肖像権、著作権、プライバシー権についてのトラブルを含みます)
- ●カメラや録画機を設置したことによる、建造物の外壁等の損傷
- ●設置工事に関するトラブル

3 接続図と各部の名称



※同梱のLANケーブルは屋内仕様です。屋外使用をご希望の場合は、弊社までお問い合わせください。

4 設置工事をする前に

4-1.動作確認

設置工事をする前に、必ずカメラと録画機の動作確認を行ってください。

※設置工事をした後に初期不良・故障が発見された場合でも、取外し費用、再設置の費用については弊社では保証できません。

ハードディスク

●動作確認の手順

録画機の準備

《ハードディスクの装着》
 ①録画機の上蓋を外します。
 左右と裏のネジを外し、上蓋を後ろへスライドすると外れます。
 ②ハードディスクにケーブル(電源と信号機)を接続します。
 ケーブルが基盤側にも確実に装着されていることを確認してください。
 ③ハードディスクを録画機にビスで固定してください。
 ④録画機の上蓋を元に戻しビスで固定してください。



完成図





《ケーブル接続》

①VGA出力端子にVGAケーブルを接続します。
②LAN端子にLANケーブル(約3m)を接続します。
③USB端子にマウスを接続します。
④電源端子に電源ACアダプターを接続します。



PoEハブの準備

 ①録画機のLANケーブル(約3m)を PoEハブのUPLINKのLAN端子に接続します。
 ②PoEハブの電源を家庭用コンセントに接続します。



カメラの準備

※台数分のカメラについて以下を実施してください。

①PoEハブのPoE1番のLAN端子から順にカメラの台数分のLANケーブルを接続します。 ②"①"のLANケーブルにカメラを接続します。



カメラをLANケーブルに接続すると、LAN端子側面のランプが緑色に点灯します。「図A」 また、レンズ下の光量センサを指で隠すと、赤外線ライトが薄く赤色に発光します。「図B」 [XA]



LCDモニターの準備

スタンドの組み立て方法やモニターの使用方法は、モニターの取扱説明書を参照してください。 (取扱説明書はモニターに貼ってあるQRコードから確認ができます。)





出荷時初期設定 システム言語=**日本語**時刻=**日本時間**解像度=**1080P** パスワード= ※工場出荷時のパスワードです。(クリアテキストで表示されています。)

・カメラは同梱台数分設定済みです。(追加作業の必要はありません。)
 ・ハードディスクはフォーマット済みです。

動作確認

録画機のACアダプターがコンセントに接続されると、電源が ONになります。しばらくするとカメラが認識され、初期画面 では台数分のカメラ画像が分割して表示されます。

カメラ画面の操作、各種設定については第7章 🌈 14 🛶 を参照し、

- ●ログイン(ユーザー名・パスワードは出荷時設定)
- ●HDDのフォーマット
- ●インターネット接続/ スマホアプリインストール(必要な場合)
- ●カメラ画像の確認
- ●録画の確認
- までを行ってください。

●シャットダウン

動作確認が終わったら、画面上で右クリックし、表示されるメ ニューから「ログアウト」にカーソルを合わせ、クリックしま す。

「ログアウト」ボックスが表示されますので、「シャットダウン」にカーソルを合わせ、クリックします。

画面に「電源をオフにしてください」と表示されてから、録画 機のACアダプタおよびPoEハブの電源を外します。

カメラおよび接続したLANケーブルをPoEハブから外してく ださい。





●設置シーンの例







左上:カーポートに設置
 左:ポールへ設置
 上:玄関ポーチ 壁面に設置
 右:庭に設置



●カメラ設置位置の参考

死角を作らない

死角があると、せっかくのカメラの効

果が半減します。不審者の侵入経路

を考え、カメラを設置してください。

防犯カメラ設置の3つのポイント

防犯カメラ設置をアピールする

目立つ位置に設置したり、シールを 貼ってカメラがあることを周知する と、犯罪の抑止につながります。 プライバシーに配慮する

自宅や所有地以外は映さないよう注 意してください。自宅や所有地であっ ても、他者への配慮は必要です。



5 カメラの設置

5-1.壁面・天井への設置

平らな壁面や天井面へ設置するには、標準で付属する取付け台座を、ビスやプラグ・アンカーを使用して取付けます。 壁面の素材により、使用するビスやプラグ・アンカーが異なります。

コンクリート → コンクリートプラグ 石膏ボード → 石膏ボードアンカー 木材(ボード下地)→ 木ネジ 金属板 → 磁石が付く場合はネジ式マグネットフック(オプション)/ビス・ナット(別途ご用意ください)

※プラグやアンカーは下穴をあけるため、ドリルなどの工具が必要です。



①カメラ角度の調節

ビス止めする前に、カメラの角度を調節します。微調整は取付け後にできますので、おおまかな角度を決めてください。 3箇所の角度調節ビスをゆるめ、角度を調節し、再度ビスを締めて固定します。「図C」

②ビス止め

「図B」を参考に、取付け面に印をつけます。アンカープラグで 必要な場合は「図A」を参考に下穴をあけてください。 台座の4箇所をビス止めします。「図D」

③アンテナ取付け・角度の微調整

アンテナを取付けるとカメラ本体の角度調節ビスが隠れてしまうので、アンテナ取付け前に角度の微調整を行ってください。





ケーブルは台座底面の 切れ目に合わせ、外へ出してください。 切れ目以外の部分にケーブルが乗ったまま 取付けると断線の原因になります。

台座の回転

本体の回転



●ドーム型カメラ(屋内用)の設置方法

「図E」

①台座を外す

ドームカメラのカバーと台座の印を合わせ、引っ張ると台座が外れます。「図E」

②台座をビスで固定する

取付け面に印をつけます。アンカープラグが必要な場合は「図 A」を参考に下穴をあけてください。 台座の2箇所をビス止めします。「図F」

③台座にカメラを取付ける

台座とカバーの印を合わせてはめ込みます。カメラ部分を回して角度を調整してください。





5-2.ポール等への設置(オプション)

オプションのポールマウントブラケットを使用すると、雨樋や 支柱などポール状のものヘカメラを取付けることができます。 穴あけなどの工事を行うことがないため、賃貸物件やDIYが不得 意な方へおすすめの方法です。 **(**25 ----)



前ページ手順①「図C」を参考に、カメラの角度を調節します。 その後、ポールマウントブラケットに台座をビス止めします。 360°スタンドを使用する場合は、台座の代わりに360°スタン ドをポールマウントブラケットを取付けます。



ケーブルは台座底面の 切れ目に合わせ、外へ出してください。 切れ目以外の部分にケーブルが乗ったまま

取付けると断線の原因になります。

②カメラ角度の調節・台座の取付け

ブラケットの横穴に、バンドを2本通します。このとき、バンドのネジはマウンタ側に向くようにしてください。



バンドをポールに巻き付け、バンドの先端をネジ部に通しま す。このとき、ドライバーでネジを時計回りに回しながら押し 込むとスムーズに入ります。

バンドが固定されるまでネジを締めていきます。

※電動ドライバーを使用する場合はトルク設定に注意してく ださい。

360°スタンドを使用する場合は、最後にカメラ本体を360°ス タンドに取付けます。





AND REPERSON FOR







5-3.その他の場所への設置(オプション)

オプション品を使用し、いろいろな場所へカメラを設置することができます。 (<u>~25 <---</u>)



5-4.LANの接続

カメラの取付けが終わったら、LANケーブルを接続します。

①取り付けたカメラにLANケーブルを接続します。

LANケーブルをカメラに接続する際、付属のコネクタカバーで保護してください。(「図A」参照)



6 録画機関連の設置および起動

録画機、PoEハブ、モニターにLANケーブルを接続し、起動します。

②各LANケーブルをPoEハブのPoE1番のLAN端子から順に接続します。



③録画機およびPoEハブの電源をコンセントに接続すると、録画機、PoEハブ、モニターが起動します。



④録画機とPoEハブをLANケーブルで接続します。



7 使用方法(基本)

※操作画面はファームウェア更新により変更されている場合があります。

7-1.初期設定

①ログイン

起動後、マウスを右クリックするとマウスメニューが表示さ れ、メニュー機能を選択するとログイン画面が表示されます。

ユーザー名、パスワードはあらかじめ出荷時に設定されてい



システムログイン
ユーザー名 xxxxx 🔹
パスワード XXXXX パスワード変更
現在の工場出荷時のユーザーパスワードが平文で表示されています。
安全のため、できるだけ早く変更してください
ログイン キャンセル



③HDDのフォーマット

ご購入後、初めて使用する場合は、必ずフォーマットを行ってください。 ※HDD交換をした場合や、HDDの録画データを削除する場合もフォーマットを行ってください。

「メニュー|→「管理ツール|→「ストレージ情報」の画面にて、対 象のディスクを選択し、「フォーマット」ボタンクリックしてく ださい。

※フォーマット中は絶対に電源を抜かないでください。



④インターネット接続

※本機能を使用する場合のみ設定します。本設定をスキップしてもシステムの使用は可能です。 PoEハブをルータとLAN接続し、インターネット接続すると、スマホアプリを利用してカメラの画像を出先で確認できます。 ※なお、LANケーブルは別途用意いただく必要があります。

⑤スマホアプリインストール

※本機能を使用する場合のみ設定します。本設定をスキップしてもシステムの使用は可能です。 「メニュー」→「ネットワーク設定」の画面で表示されるQRコードをスマホのカメラで読み取り、お使いのスマートフォンにて インストールしてください。アプリの設定の使用方法については 🕝 17~ジ をご参照ください。

7-2.カメラの画像を見る

カメラの画像は、初期状態で接続したカメラの台数分で分割表 示されています。各チャンネルの表示エリア内でダブルクリッ クすると、そのチャンネルの画像が全画面表示されます。もう一 度ダブルクリックすると、分割表示に戻ります。

カメラが複数台接続されている場合、右クリックで表示される メニューから「画面レイアウト」を選択すると、画面の分割方法 を選択することができます。

カスタムプレビューを選択すると、「メニュー」→「カスタムプレ ビュー」で設定した画面レイアウトで表示されます。

ロック画面を選択すると、自動ログアウトの時間を設定できま す。



7-3.録画された画像を見る

初期設定では、録画機が起動中は常時録画を行う設定になっています。

録画された画像を見るには、「メニュー」→「動画再生」から再生してください。

動画再生の画面上で、再生モード(図1)から通常再生または同期再生を選択した場合は、カメラのチャンネル、時間帯を指定し、カレン ダーで日付(色付けされている日付)を指定し、「OK」をクリックすると、再生実行画面(図2)となります。

再生実行画面(図2)では、下部の再生等のボタンで、再生や早送りなどの操作ができます。

また、再生中に下部にある再生バーで再生開始時間に移動することができます。



違う時間帯の録画ファイルを再生したい場合は、画面下部のスライダーを操作します。 1日以上前の録画ファイルを再生したい場合は、再生前に**右上のカレンダー**を操作して日付を選択します。

●その他の再生方法

<u>分割再生</u>:当日の録画映像を時間帯を指定して再生

<u>スマート再生</u>:当日の録画の高速再生が可能

<u>スマート検索</u>:非対応

<u>顔検査</u>:非対応

<u>車のリプレイ</u>:非対応

	再生モード
通常再生	チャンネル [1][2][3][4][5][6][7][8][9][10]
同期再生	全了 時間帯 00:00 - 23:59
分割再生	
スマート再生	< <u>(4月</u> ▼)[2024]> 日月火水木金土
スマート検索	7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20
顏検索	21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
車のリプレイ	

7-4.録画スケジュールの設定

録画スケジュールは、「メニュー」→「録画設定」から設定してください。(図1) 初期状態では、録画機が起動中は常時録画を行う設定になっています。 チャンネル(カメラ)毎に、録画スケジュールを設定します。



まず、最初設定したいチャンネルを選択します。

録画モードは「配置」のみの設定となります。

週間および期間では、曜日/期間毎に、録画方法(一般/検出/ アラーム)を選択し、OKボタンをクリックすると設定完了と なります。

	•
	録画設定
チャンネル 長さ 一 調問 期間 1 期間 3 期間 4	1 ▼ 60 分 回記置 マニュアル 停止 月 ▼ 一般 検出 アラーム 109:00 20:00 ✓ ✓ ✓ 100:00 00:00 □ □ □ 100:00 -00:00 □ □ □ 100:00 -00:00 □ □ □
	(詳細) (OK) (キャンセル)

7-5.スマホアプリの設定

スマホアプリを使用すると、出先から防犯カメラの映像を確認したり、静止画・動画をスマホで撮影することができます。 スマホアプリの使用には、録画機のインターネット接続と、アプリをインストールできるスマートホンが必要です。

●録画機をインターネットに接続する

PoEハブとルーターをLANケーブルで接続することにより、録画機をインターネット接続することができます。 ※LANケーブルは別途ご用意いただく必要があります。



●スマホアプリのインストール

「メニュー」→「ネットワーク設定」の画面でスマホアプリのインストール用QRコードが表示されます。

また、「メニュー」→「管理ツール」→「バージョン情報」の画面でも、QRコードが表示されます。

QRコードをスマートホンのカメラで読み取り、ご使用のスマートホンに対応するアプリをダウンロードし、インストールしてください。



スマートホンへのアプリインストール、設定は下記の手順で行ってください。(画面はAndroid版のものです)

※アプリは他社制作のものとなります。機能や仕様など、予告なく変更される場合があります。またアプリの機能に関しての詳細は、 アプリの開発元へご連絡ください。

①ダウンロード完了後、アプリを実行してください。

②いずれかの方法でログインします。

【クラウドログイン】

※インターネットに接続して外出先からカメラにアクセスする場合



③録画機をアプリに追加します。

ログイン後に、デバイスリストが表示されますので、「クリッ クしてデバイスを追加する」をタップします。

その後は、デバイス追加の画面指示に従って、ネットワーク上 のデバイスの検索を行い、デバイスの準備、追加を完了してく ださい。

[] デバイスリスト +iforcom-se.jp ① 【アイフォーコム】 クリックしてデバイスを追加する Q 2 \mathcal{O} . 個人設定 デバイス メッセージ アルバム <デバイスの追加 NVR ネットワークハードDVRの追加 有線カメラ 有線カメラの追加 ワイヤレス基地局 wifiワイヤレス基地局の追加 WiFiカメラ (\bigcirc)

WiFi/Wirelessカメラの追加

1

●スマホアプリの使い方

アプリを起動すると、「デバイスリスト」が表示されます。この アプリでは複数の防犯カメラシステムを管理することができ ます。

録画機がオンラインの場合、以下の画面が表示されます。



8 その他の設定

8-1.システムログの確認

設定変更、シャットダウンなどの操作を確認することができます。

「メニュー」→「管理ツール」→「ログメッセージ」から確認がで きます。



			ログメッセージ	
タイ	ブ (すべて) マ	· 00 · 00		節のページへ
終了	時間 (2024.05.10 00	: 00 : 00		(次のページ)
81	ログ時間	タイプ	ログメッセージ	
1	2024.05.01 10:00:00	ログイン	brem <gui></gui>	
2	2024.05.01 10:00:00	設定保存	接続モード	=
3	2024.05.01 10:00:00	ログアウト	brem <gui></gui>	
4	2024.05.01 10:00:00	ログイン	brem <gui></gui>	
5	2024.05.01 10:00:00	設定保存	Uart.PTZContrlCmd < デジタルチャンネル1GUI>	H
6	2024.05.01 10:00:00	設定保存	検索時間(秒)	
7	2024.05.01 10:00:00	設定保存	接続モード	
8	2024.05.01 10:00:00	ログアウト	brem <gui></gui>	
9	2024.05.01 10:00:00	設定保存	Uart.PTZContrlCmd< デジタルチャンネル 2 GUI>	
10	2024.05.01 10:00:00	ログイン	brem <gui></gui>	
11	2024.05.01 10:00:00	ログアウト	brem <gui></gui>	
12	2024.05.01 10:00:00	ログイン	brem <gui></gui>	
13	2024.05.01 10:00:00	ログアウト	brem <gui></gui>	
14	2024.05.01 10:00:00	ログイン	brem <gui></gui>	
15	2024.05.01 10:00:00	ログアウト	brem <gui></gui>	
16	2024.05.01 10:00:00	ログイン	brem <gui></gui>	
17	2024.05.01 10:00:00	設定保存	Uart.PTZContrlCmd< デジタルチャンネル1GUI>	
18	2024.05.01 10:00:00	設定保存	Uart.PTZContrlCmd < デジタルチャンネル 3 GUI>	
		1	1	
			(検索)	(<i>クリア</i>) (<i>キャンセル</i>)

8-2.定期的な再起動

長時間システムが稼働していると、思わぬエラーにより録画が失敗したり、他の故障が起きる確率が高まります。メンテナンスのため、定期的に再起動を行う必要があります。

初期状態では、「毎週」自動的に再起動を行う設定になっています。

設定を確認・変更するには、「メニュー」→「管理ツール」→「自動メ ンテナンス」から行ってください。



•

自動メンテナンス

システム自動再起動_____ 毎週火曜 ▼ で 01:00 古いファイルの自動削除_____

(なし)

OK キャンセル

8-3.各種設定の保存・復元

設定内容等をUSBファイルへの保存(エクスポート)、読み込み (インポート)することができます。

また、工場出荷時の設定に戻すことができます。

「メニュー」→「管理ツール」→「デフォルトに戻す」から行ってく ださい。



8-4.カメラの追加

画面上で右クリックし、「チャンネル設定」を選択します。

表示されている画面の右端で「検索」をクリックすると、PoEハブにLAN接続されたカメラ情報が表示されます。

Ŵ	メニュー	チャンネル設定									
2	チャンネル設定		あされ	たデバイス		給索時間	(秒) 8		追加于-	- ド 白	
3	録画制御	1,2,3	Te C 10			12 76 70 10					
\odot	動画再生	0		デバイス名	追加	IP アドレス	ボート	デバイス	情報		
507	商給出	1		ONVIF	+	000.000.0.000	80	f6:00:00	0:00:00:00		<u> </u>
23	ратка	2		ONVIF	+	000.000.0.000	80	f6:00:00	0:00:00:00		追加】
23	IPC パラメータ	·									ネットワーク設定
\odot	カラー設定										IP 変更
\oplus	画面レイアウト ▶										クイックセット
ō	PTZ 制御										
-;ċį-	出力調整										
	ネットワーク診断										
\bigcirc	ログアウト									J	
									すべての	検索デバイスを表示↓▼	
		残り	りの帯域	或幅 75M							
		1	0	IP アドレス	編集	接続状況	チャンネル名	診断	設定	プロトコル	削除
		1		000.000.0.000	×	接続済	1mp	Q	*	ONVIF	<u> </u>
		2	2	000.000.0.000	+	接続済	2mp		*	ONVIF	エンコード設定
		3		000.000.0.000	×	接続済	3mp			ONVIF	「デバイス編集」
		4			+	設定なし					(カメラアップグレード)

追加するカメラの情報を左端の「□」に✓を入れ、右端の「追加」をクリックすると、以下の一覧に追加したカメラ情報が表示され、 設定が完了します。



8-5.システム設定項目一覧

- ●画面上で右クリックをした際のその他の機能について ①メニュー:メニューの表示 ②チャンネル設定:デバイス、カメラのチャンネルの設定変更 ③録画制御:使用できません ④動画再生:動画の再生 ⑤顔検出:使用できません ⑥IPCパラメータ:使用できません (⑦カラー設定:色彩の調整) ⑧画面レイアウト:画面のカメラレイアウト変更 ⑨PTZ制御:使用できません
- ⑩出力調整:出力制御画面の調整
- ⑪ネットワーク診断:ネットワーク状態の図示
- ⑩ログアウト:ログアウト、シャットダウン、リブートの実施
- $\widehat{\mathbf{A}}$ メニュー <u>e</u> チャンネル設定 $^{\circ}$ 録画制御 \bigcirc 動画再生 Ω 顏検出 2 IPC パラメータ \odot カラー設定 \square 画面レイアウト ō PTZ 制御 -)Ó́-出力調整 ネットワーク診断 ()ログアウト

●画面上で右クリックをした後に表示されるメニューの機能について

【メニュー】

動画再生:動画データの再生 録画設定:録画スケジュールの設定 ネットワーク設定:ネットワークの設定 日付と時刻:日時の設定 カスタムプレビュー:カメラ画像の画面レイアウトの カスタマイズ設定





一般設定:基本項目の設定

- 画像保存:使用できません
- エンコード設定:エンコードの設定変更
- 出力設定:画面上の表示設定
- ビデオバックアップ:USBストレージ機器のバックアップ
- ユーザー管理:ユーザー情報の変更









8-6. AI機能搭載カメラについて(※ここで説明する画面はAI機能搭載カメラ使用時のみ表示されます)

画面上に映されている映像の中にいる「人」を認識することができます。 「画像認識AI機能」の使用・設定変更の方法を説明します。





≪エリア設定≫

エリア設定をクリックし、警報エリアを任意のものに設定します。

警戒線/警戒区域の設定をすると、特定のエリアに侵入した「人」に対してカメラから警報を鳴らすことができます。 「エリアへの侵入・退出」「エリアへの侵入のみ」「エリアへの退出のみ」も選択可能です。



②≪詳細設定≫

警報が鳴る時間の設定や、警報の種類を変更することができます。

		詳	細		
警戒と警戒解除の時間帯 映像遅延	設定	間隔時間			
巡回 メール送信 アップロード		静止画保存 ログを保存		•	
ボイスプロンプト カスタマイズ	サイレン 警告エリア、 監視エリアに こんにちは、 プライベート サイレン カスタマイズ	できるだけ早 入りました ようこそ エリア、入場 C	 く出発してください 不可 OK (キャンセノ) 		

9 トラブルシューティング

本製品をご使用中、正常に動作しなくなったと感じた場合、まず は一度録画機本体の「再起動」を試してください。

【再起動の手順】

 マウスを右クリックして、メニューを表示し「ログアウト」を クリックします。

②[リブート]をクリックします。



※再起動でも問題が改善されない場合は、HDD(ハードディスク)のフォーマット(初期化)を試してください。 (今15~) この場合、録画デーダは全て消去されます。

症状	考えられる原因と対策			
カメラを認識しない/画面に何も表	○カメラ、録画機、PoEハブの電源が正常に接続されているか、ACアダプタが確実に差し込			
示されない	まれているかご確認ください。			
	○カメラ、録画機、PoEハブのLANケーブルが正しく接続されているかご確認ください。(5			
	ページ参照)			
	○何らかの理由で録画機とカメラとの接続情報が失われてしまった可能性があります。			
	設定の復元を行うと購入時の状態に戻すことができます。			
	○他のカメラの映像が正しく受信される場合、カメラに機械的な不具合が起こっている可			
	能性があります。弊社サポートセンターまでお問い合わせください。			
録画できない	○HDDが正しく取り付けられているか、フォーマットされているかご確認ください。(14			
	ページ)			
	○録画設定で曜日、時間の設定が正しくされているかご確認ください。			
録画ファイルのバックアップができない	○USBメモリが録画機に正しくセットされているかご確認ください。			
	○USBメモリに空き容量が十分にあるかご確認ください。			
	○USBメモリのフォーマットがFAT32か、PCでご確認ください。			
カメラを増設したい	○録画機の最大チャンネル数までは、増設が可能です。			

その他ご不明な点がありましたら、弊社、サポートセンターまで、お気軽にお問合せください。

サポートセンター

製品についてのお問い合わせは右のQRコードよりお願いいたします。 ※正確な状況を把握するために、「お問い合わせフォーム」からのお問い合わせを お願いいたします。



企業情報



ホームページ: <u>https://www.broadwatch.jp</u> メ ー ル: <u>support@broadwatch.jp</u> 電 話: 050-3786-0010

10 製品仕様

カメラ 出力信号形式 100BASE-T (PoE) メラ カ 画 素 2M:約200万画素 4M:約400万画素 5M:約500万画素 4K:約800万画素 電 源 PoE給電 境 動 作 環 温度-10℃~50℃ ※但し、結露なきこと ●パレット型 (2M) 大 き さ (標準カメラ) 約 180g(スタンド含む)、 約 105×70×65mm(本体のみ) ●パレット型 (4M、5M、4K) 約 300g(スタンド含む)、 約 100× φ64mm(本体のみ) ●ドーム型 約 240g、約 110× Ø 110mm

録画機

画像出力	HDMI/VGA
カメラ信号形式	100BASE-T H.264/H.265
カ メ ラ 数	9CH
設定変更入力	マウス
ハードディスク	内蔵型3.5INCH
	内蔵型SATA 最大8TB
電源	DC12V/2A(ACアダプター使用)
動 作 環 境	温度 0℃~40℃
	※但し、結露なきこと

※シリーズ最大:カメラ数32CH、ハードディスク16TB

PoEハブ

アップリンクポート数	2ポート			
PoE ポ ー ト 数	最大8ポート			
供給電力	4ポート:72W			
	8ポート:120W			
大 き さ	約 20.5×14.5×4cm			
重量	4ポート:約610g			
	8ポート:約690g			
※シリーズ最大:PoEポート数32ポート				

製品保証書 保証期間内に正常な使用で故障が発生した場合、保証規定に基づき、製 かんたん防犯カメラセット 品の保証を行います。 ※保証規定はブロードウォッチのホームページをご確認ください。 SEC-Nシリーズ ご購入日が記載された書類(レシート、領収書、納品書、保証書、メール等) 保証期間 お買上げ日より1年間 のいずれかを必ず保管してください。 製品保証を受ける際に必要になります。 お買い上げ日 株式会社ブロードウォッチ 販売店名 堺センタ-**BRDADWATCH** 7590-0961 大阪府堺市堺区寺地町西3丁1-7

16インチモニター

表 示	サイ	、ズ	15.6inch		
	最大解像度		1920×1080pixel		
	表示色		1.677万色		
	視野	5 角	水平/垂直160°		
映像入力端子	HDMI/VGA				
	(インターレース方式は非対応)				
音声入力端子	なし				
動作環境	温度:0~50℃				
	湿度:10~80% ※但し、結露なきこと				
電源	DC12V/1A(ACアダプター使用)				
大 き さ	約375×300×180mm (スタンド含む)				
重量	約1.0kg				

19.5インチモニター

表 示	サ	イ	ズ	19.55inch
	最大	解像	度	1600×900pixel
	表	示	色	1.677万色
	視	野	角	水平170°/垂直160°
映像入力端子	HDMI/VGA			
	(インターレース方式は非対応)			
音声入力端子	なし			
動 作 環 境	温度:0~50℃			
	湿度:10~80% ※但し、結露なきこと			
電源	入		力	DC12V
	DCア	ダプク	z —	入力:AC100V 50/60Hz
	(同	团梱)	出力:DC12V/2A
大 き さ	約460×350×200mm(スタンド含む)			
重量	約2.1kg			

※仕様は予告なく変更される場合があります。

MADE IN CHINA

SEC-RECN (2025.06)

※お買い上げ時のレシートも一緒に保管してください。

アクセサリーのご案内

